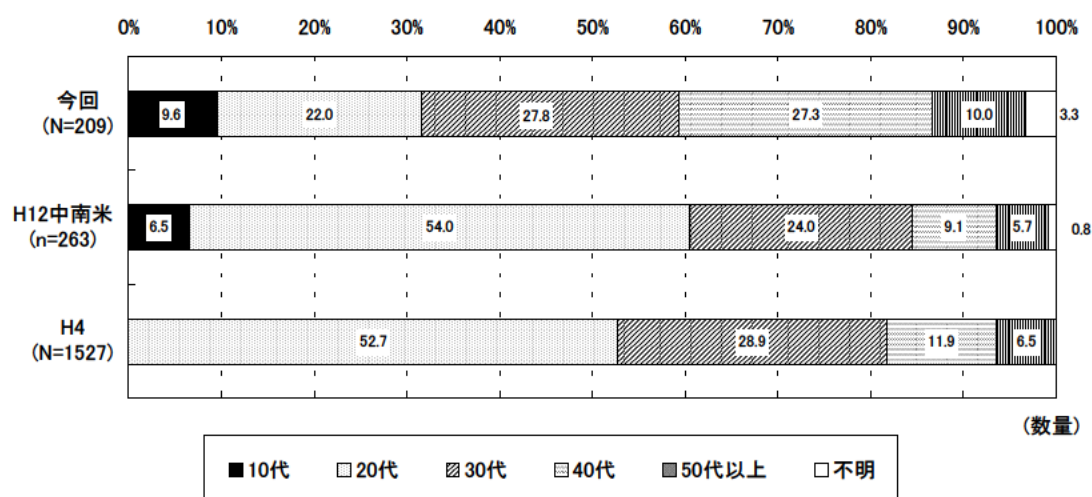


2. 外国人労働者実態調査結果

2-1 回答者の属性

(1) 年齢

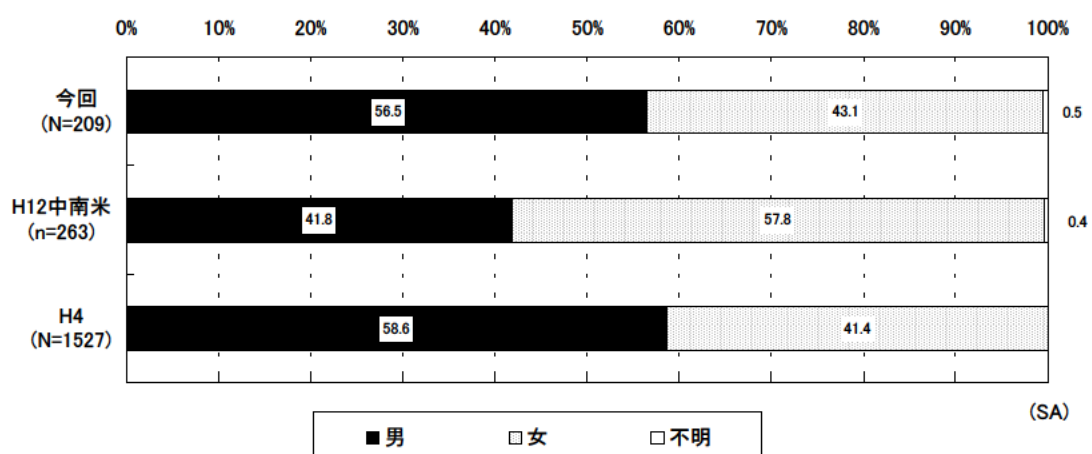
最も多い年齢層は30代で27.8%、次いで40代の27.3%となっており、30代40代で全体の半数を占めている。過去のデータと比較すると、各年齢層がまんべんなく回答している。



H4 は日系人労働者雇用企業アンケートによるもので、20代に10代も含む

(2) 性別

男性がやや多く56.5%、女性は43.1%であった。



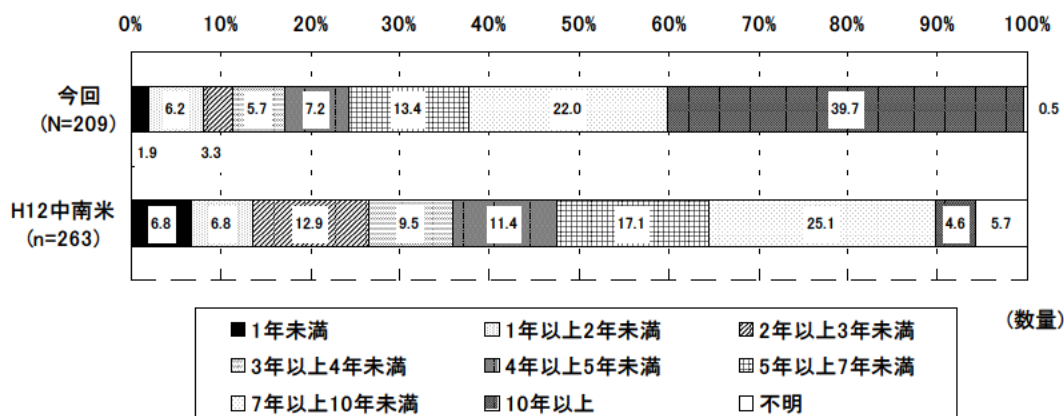
H4 は日系人労働者雇用企業アンケートによる

(3) 出身地

出身地(国名)	件数	%
ブラジル	164	78.5
ペルー	39	18.7
ボリビア	2	1.0
ベネズエラ	1	0.5
フィリピン	1	0.5
不明	2	1.0
サンプル数(%ベース)	209	100.0

(4) 日本での生活年数

10年以上生活している人が39.7%と多く、7年以上10年未満と合わせると全体の6割を占めている。H12と比較すると、10年以上生活している人の割合が非常に多くなっており、定住化の傾向が明らかになっている。



(5) 居住地

居住地(市町村名)	件数	%
伊賀市	105	50.2
鈴鹿市	76	36.4
亀山市	10	4.8
四日市市	8	3.8
津市	6	2.9
名張市	2	1.0
久居市	1	0.5
甲賀市	1	0.5
サンプル数(%ベース)	209	100.0